

アセレション日記

2012.11.28 No.4-12 なる

アセレションという言葉を知ったのは、今年の夏直前だったと思います。何がなんだか分からないままアセレションとは何ぞや、という話を聞いていました。

その後、自分の気の赴くままに行動して今、NMCAAに参加するに至るわけですが、この「気の赴くままに」の大切さは今になってとてもよくわかりました。

自分の本当にやりたいこと＝ワクワクすること。

私は、ワクワクする方を選択して、今ここにいるのです。

ワクワクしている時＝機嫌が良い→なんでもうまくいく気がするし優しい気持ちで色々なものに接することができる。優しい気持ち。これって小さな愛じゃないかな、と気付いたら、後はひたすらワクワク方向へ前進するだけでした。

愛ってなんだろうと感じてみることで優しさという小さな愛に気付きました。それからは心で感じるがままに、心で物事を見て、愛を選択しています。

誰だってワクワクするし、優しい気持ちになれると思います。ならば、誰だって愛を選択して愛を伝えていける、宇宙のすべてから愛が発進され、愛が行き交う世界は私たち一人一人の愛からはじまる、一人一人の愛が全体へとつながる、やはり道は愛にはじまるのだな〜と改めて感じました。

なる(=・w・)っ♡